



平成25年2月17日 46バザール



「46バザール 助け合い～力を合わせて無限大～
を終えて」

バザール実行委員長 神岡 美穂

毎年恒例の46バザールは雨に降られることもなく、晴天の中、盛大に開催されました。

当初予定していた2月末の日程から会場都合のため1週間前倒しの開催が昨年末に決まり、準備も前倒しとなってしまいましたが、バザール委員のお母様方や役員の皆様、リーダーの皆様のご協力のもと、不備もなく執り行うことができました。ここであらためて皆様に御礼を申し上げたいと思います。

昨年の11月からバザール委員会として15名のお母様中心に準備をはじめました。メニューを何にするか？販売数や値段はどうするか？仕入はどこからにするか？雨天時も含めてレイアウトはどうするか？などなど決めることは沢山あるのですが、雑談も交えつつ楽しく集まることができました。

皆、仕事を持ちつつ家事に追われる忙しいメンバーばかりですが何とか時間を作り、連絡を取り合いコーナーごとにしっかりと運営していただきました！

バザール委員としてコーナーを担当した経験は数回ある

のですが、委員長として全体を見るとまた違った色々な発見がありました。特に、スカウト達の活躍には感心することが多々ありました。

頼もしいお兄さんお姉さんのRS隊には焼鳥を担当してもらいましたが、試験中にもかかわらずしっかりと準備計画を報告してくれました。当日もいい匂いを漂わせて美味しい焼鳥を提供してくれました！

昨年はロールキャベツ担当だったVS隊も今年はスカウト企画として射的を計画し、当日は立派な射的屋さんで子供達が賑う場として盛り上げてくれました！板や竹やテーブルを使いなかなかの店構えでした。

そしてBS隊の焼き芋、計画・準備・実施に至るまで小学校高学年と中学生のスカウトが協力してくれました。仕入れや価格の付け方、作り方、販売方法まで集会などで模造紙に班ごとの案をまとめ発表してくれましたが、想像以上に子供達は色々なことに気づき、思索しバザールに貢献しようという意欲のもとに頑張ってくれていました。調理時間の短縮方法を考えたり、普通の焼き芋の他バター焼き芋をメニューに入れるなど工夫がたくさんでしたね。

CS隊は震災遺児募金を行いながら、交替で売り場のお手伝い、ゴミの収集などに元気な声で貢献してくれました。カブスカウトの元気な声かけはバザールにはなくてはならないものです。寒さをふきとばすようにこれからも大きな声を出してほしいものです。

また、BVS隊は子供達に人気のビンゴゲームを盛り上げてくれました。当たった数字を書いたり、景色を整理したりお手伝いしてくれました。1日2回のビンゴ大会は大盛況でしたね。

毎年のことなのですが、事前の宣伝として組織拡張委員会のお母様が近隣小学校へ出向き、小学生へチラシを配布してくださっています。そのチラシを持ってビンゴに沢山の子供達が遊びにきてくれました。

それから、必要な資材の準備や当日の力仕事、資材の不具合などは迅速に野行委員のお父様方に対応くださり大変助かりました。こうした縁の下の力持ちのご協力のおかげで当日の成功があるのだと思います。

1日限りの行事でも準備から実施にいたるまでは多くの方々の力が必要となります。バザールは賛助会員の方々からの献品やご厚志、ご父母の皆様からの献品や当日のお手伝いがあるからこそ成り立っている団行事の1つです。忙しい中、多くの方々が快く朝からお手伝いくださったこと感謝したいと思います。

普段はなかなか顔を合わせない父母の方々がかような機会に隊を越えた交流ができるのもバザールの目的でもあります。綿菓子をまいたり、焼きそばを焼いたり普段はしないような体験ができるのも良い点ではないのでしょうか。普段見ないお父さん、お母さんの活躍する姿を見て子供達も楽しそうでした。

当日を迎えるまでは天気心配などもしていましたが、当日は手慣れた方々を中心に、皆さんで資材の搬出・運搬搬入・設営・撤収など手早く対応していただき予定通り進行することができました。

こうした46団の結束力を垣間見ることが出来るバザール、スカウト達が楽しみにしているバザールを今後も続けていってほしいと思います。





初級になりました



木の葉章
もらいました



隊活動の紹介 (BS隊)

BS 隊の活動について

BS 隊長 岩崎 英俊

昨年の11月から今年の2月までのBS 隊の活動を紹介します。

秋のハイク

町田の小野神社から黒川駅までを歩くハイクでした。テーマはコンパスを使った読図(地図を読む)と野帳(歩いたルートの記録する)です。いつも通りハイク計画書をスカウトみんなで協力して作成し(写真1)、スタートする前にコンパスの使い方や地図の読み方を練習してからスタートしました。野帳は道の方向と歩測による距離の計測を行いながら進むので時間がかかります(写真2)。ここは本当に都内かと思うような林の中を進み(写真3)、恵泉大学の横を通って横山の道に出て黒川駅を目指しました。

今回は野帳をつけたので、報告書は野帳の整理と野帳から作った略地図の作成を課題にしました。難しい課題にもかかわらず、スカウト諸君はがんばって報告書を作成してくれました。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

オーバーナイトハイク

タイガー班とウルフ班の班長・次長 (Green Bar) 会議の話し合いの結果、例年は団ハウスに向かって歩くところを今回は横浜の港の見える丘公園に向かって中華街の肉まんを目指して歩くことになりました。コースが決まったら夜明けに公園について日の出を見る時間配分を考えて計画書を作りました。当日の天候は風のない晴れで絶好のオーバーナイトハイク日和。約4~5kmごとに6か所のチェックポイントを設け約30kmの道のりを歩きました。8時過

ぎに団ハウスを出発して(写真1)夜中の0時過ぎに夜食のカップめんとハンバーガーを食べる大休憩をとり(写真2)、スカウトはゴールを目指して1/25,000の地図を頼りに黙々と歩きました。リーダーはゴール予想時刻にあわせて前日に購入した中華まんを夜明けの公園でせいろで蒸すという今までにない事を行い面白い経験をしました。上進したのみならずスカウトも全員歩き通しました。ゴールの港の見える丘公園で中華まんをおいしく頂きました(写真3)。ゴールの港の見える丘公園は見晴らしがよく、横浜港を背景の記念写真を撮りました(写真4)。電車に乗って登戸まで戻ってきて解散。お疲れさまでした。しかし、ここでは終わりません。最後に反省点や次回のオーバーナイトハイクに生かしたいことを報告書にまとめて提出します。ここまでが一連の流れとなります。



(写真1)



(写真2)

することで、「自分を成長させる」ための力を身につけて欲しいを願っています。



(写真3)



(写真1)



(写真4)



(写真2)

46バザール

例年通り焼きイモをやりたいとのスカウトの希望からスタートしました。今年はバザールを積極的にスカウト活動にするために、どんな焼きイモを売るのか、といったところからスカウトに考えてもらいました。この結果、バター焼きイモを売る案や、例年より大きいしっかりしたイモを売ろうなどのアイデアが盛り込まれました。さらにバザールの時間と焼きイモが焼きあがる時間およびダッチオーブンの数からイモはどのぐらいの量がよいのか、さらに原価を計算して黒字化するよう価格を決めたりして46バザール計画書を作りました。また、当日の準備・販売までのタイムスケジュールを決めたり、イモを発注したりするだけでなく、実際にイモを焼いて手順や時間を確認してバザール本番に備えました(写真1)。

46バザールの当日は天気も良く、スカウトの頑張りで予定していたイモを完売することができ、ちゃんと黒字化を実現してバザールの利益に貢献することができました(写真2、3)。スカウトは最後にバザールの報告書を出して来年に備えるまでが活動になります。

このように企画し、計画を実行し、振り返りをする事でよりよい次回に繋げていくという一連のサイクルを体得



(写真3)

各隊活動報告(2013年1月~2月)

VS隊

- 1/14 成人式奉仕 スカウト1名
- 1/26 隊集会 (46バザー・BVS合同集会について) スカウト1名 リーダー1名
- 2/3 隊集会 (46バザー準備) スカウト1名 リーダー2名
- 2/16 隊集会 (46バザー最終確認) スカウト1名 リーダー2名
- 2/17 46バザール スカウト2名 リーダー1名

BS隊

- 1/13 46バザール企画 スカウト11名 リーダー4名
- 2/10 46バザール計画書作成 スカウト7名
リーダー3名
- 2/10 24バザール準備(焼きイモ試作) スカウト11名
リーダー5名
- 2/17 46バザール スカウト12名 リーダー5名

CS隊

- 1/4 隊集會下見(生田緑地・耐寒ハイク下見)
リーダー1名
- 1/13 隊集會(生田緑地・耐寒ハイク)
スカウト14名 リーダー5名 DC1名 DL3名 父母
妹弟5名
- 1/20 隊集會(第四公園・地図を学ぶ)
スカウト15名 リーダー4名 DC2名 DL3名 父母
妹弟9名
- 1/27 隊集會(第四公園・ワイルド大運動會)
スカウト13名 リーダー4名 DC2名 父母妹弟5名
- 1/27 父母會(団ハウス)
リーダー4名 父母8名
- 2/3 隊集會(こどもの国・スケート訓練)
スカウト17名 リーダー4名 DL2名 父母妹弟7名
- 2/17 団行事(JAセサ生田・46バザール)
スカウト16名 リーダー6名
- 2/24 隊集會(第四公園・手旗計測・ロープ)
スカウト14名 リーダー4名 DC1名 DL2名 父母
妹弟3名

BVS隊

- 1/14 お正月遊び(団ハウス)
スカウト2名 リーダー3名 父母2名
その他1名
- 1/27 アイススケート(53団BVS隊合同)(こどもの国)
スカウト1名 リーダー2名 父母1名
53団さん スカウト・お子さん6名
リーダー3名 父母3名
- 2/17 46バザール(セサ生田)
スカウト2名 リーダー3名
父母1名

お知らせ

平成23年3月吉日

育成会々員各位

ボーイスカウト川崎第46団
育成会会長 田中 恒平
団委員長 久保井 基隆

第23回世界ジャンボリー(23WJ)開催に伴うお願いの件

三指

日頃は、ボーイスカウト川崎第46団の活動に、御理解とご協力を頂き厚き御礼申し上げます。

さて 2015年山口県にて開催されます「第23回世界ジャンボリー」にともない「ボーイスカウト日本連盟」より神奈川連盟を通じて、川崎地区の当団にも「みんなで23WJを成功させよう協賛金のお願い」きており、当団としても来る限りの協力をさせて頂く事と致し、団委員会、団役員会にて種々検討した結果、育成会員の皆様からのご寄付によって、「みんなで23WJを成功させよう協賛金のお願い」に対応致す事に致しました。

本来であれば、各育成会々員の方々に協賛金の趣旨を明確に御説明しなければならないのですが、その機会を改めて設定するのも時間的に制約がありますので、各隊の父母会にてお時間を頂き、御説明申し上げ、御理解を頂き、御賛同頂きます様お願い申し上げます。

尚 父母会の日程は、各隊隊長に調整をお願いしております。又ご寄付の受け取りに関しても各隊にて調整をお願いしたいと思います。

弥栄

46観桜会について

毎年4月6日は、川崎第46団の日として、お花見を開催しています。今年も、4月6日(土)18時より三田第4公園の20周年記念桜の下で観桜会(お花見)を予定しておりますので、奮ってご参加ください。(雨天中止)

なお、参加費は1,000円程度を予定しています。ちなみに、持ち込みは大歓迎です。

広報委員	
岩田	雅之
戸叶	孝司
荒川	泰一
神岡	美穂
木幡	和美
土田	晋也

編集後記

広報を担当させていただくことになりました土田です。長男がBVSに入隊して、もうすぐ1年が経とうとしています。入隊当初は恥ずかしがり屋でモジモジしてばかりでしたが、スカウト達から元気パワーをもらい、リーダーの方にも沢山褒めていただき自信が付いてきたようです。以前と比べて大きな声で返事が出来るようになりました。これも川崎46団の素晴らしい活動のお陰です。この魅力ある活動を多くの人にお伝えできればと思っています。今後ともよろしくお願いします。

川崎46団のHP
<http://www.bsk46.com/>